

## 平成 29 年度会務並びに事業報告

### 1. 薬剤師の倫理及び職能向上に関する事業

#### 1-1 各種研修会への参加・企画・開催

##### ・都立大塚病院医療連携研修会への参加

内容：最新医療知識の習得と病院との地域医療連携を図る

参加対象者：医療関係者

開催実績：平成 29 年 6 月 21 日 水曜日 都立大塚病院

演題：「能書に書かれていない小児科での薬の使い方」

講師：都立大塚病院 小児科 医員 馬場 義郎 先生

##### ・基準薬局中央研修会（公益社団法人東京都薬剤師会主催）への参加

参加対象者：日本薬剤師会会員

開催実績：平成 29 年 7 月 2 日 日曜日 文京シビックホール

12 時 30 分から 15 時 30 分

##### ・薬学研修会（公益社団法人東京都薬剤師会主催）への参加

参加対象者：東京都薬剤師会会員

開催実績：平成 29 年 8 月 27 日 日曜日 東京国際フォーラム

14 時から 17 時 25 分

##### ・地区薬剤師研修会の開催

公益社団法人東京都薬剤師会より補助を受け、都薬アワー（薬剤師の現状と制度改正）、臨床薬学講習（臨床知識の向上）、社会保険講習（薬事関連法規）を内容として研修を開催し、薬局・薬剤師の倫理及び職能向上を図る活動。

参加者：豊島区薬剤師会会員薬剤師

開催実績：平成 29 年 9 月 30 日 土曜日 生活産業プラザ 3 階 大会議室

平成 30 年 3 月 28 日 水曜日 アットビジネスセンター池袋駅前別館 706 号室

#### <平成 29 年 9 月>

##### 1) 都薬アワー

公益社団法人東京都薬剤師会 常務理事 高松 登 先生

- 公益社団法人東京都薬剤師会 理事 西澤 啓子 先生
- 2) 臨床薬学講習  
「皮膚疾患について」  
講師：池袋2丁目医院 院長 北野 新弓 先生
- 3) 社会保険講習  
公益社団法人豊島区薬剤師会 常務理事 斎藤 清一

<平成30年3月>

- 1) 都薬アワー  
公益社団法人東京都薬剤師会 常務理事 高松 登 先生
- 2) 臨床薬学講習  
「在宅医療とMCS」  
講師：土屋医院 院長 土屋 淳郎 先生
- 3) 社会保険講習  
公益社団法人豊島区薬剤師会 理事 前原 直之

・公益社団法人日本薬剤師会第50回学術大会への参加

全国の各地域で行われている学術大会に参加することで各地域薬剤師の地域貢献を学び、健康展開催・地区研修会・広報などを通じて、区民の薬事衛生と公衆衛生の向上に貢献する。

メインテーマ：Pharmacists Practicing with Pride

～新たな時代に向けて、さらなる飛躍～

参加登録者数：51名

日時：平成29年10月8～9日

場所：東京国際フォーラム JPタワー ホール&カンファレンス（東京都千代田区）

1-2 薬事関係法規の遵守と適正化を目的とする事業

・自治指導活動

公益社団法人東京都薬剤師会より研修・委託を受けた会員薬局薬剤師により自治指導おこない、区内薬局の設備及び管理状況・薬剤師倫理規定の順守の確認等を通じて薬局の質の向上を図り区民への医薬品供給体制及び安全性を担保する活動。

実施指導員数：区内10名

実施月：毎年9月から10月にかけて実施

指導件数：区内すべての公益社団法人東京都薬剤師会会員薬局

〔事業の財源について〕

地区薬剤師会研修会については東京都薬剤師会より地区薬剤師研修会助成金を受領しており講師料及び講習会場費に充当している。自治指導活動については東京都薬剤師会より自治指導助成金を受領している。入会金及び会費も充当している。

## 2. 薬業の進歩発展に関する事業

### 2-1 薬学生実習受入体制の整備

#### ・薬学生実習受入体制の構築と実施

実習生指導薬剤師の育成として東京都薬剤師会開催の研修会への参加。  
受入期間中の薬局間での連絡及び対応等の協議会開催

今年度実習生受け入れ実績 32名

### 2-2 薬学の進歩発展に係る研修会等の企画・運営・開催

#### ・薬剤師研修会の開催

開催実績

平成 29 年 11 月 9 日 木曜日 生活産業プラザ 3F 大会議室

内容：「シユアーフューザー・褥瘡、他」

平成 30 年 3 月 8 日 木曜日 アットビジネスセンター池袋駅前別館 403 号室

内容：O T C 医薬品について

#### ・学術勉強会の開催

開催実績

平成 29 年 4 月 20 日 木曜日

内容：白癬菌と爪白癬の病態～水虫・タムシ・ウソほんど～

平成 29 年 5 月 18 日 木曜日

内容：子宮内膜症・子宮腺筋症の病態～薬物治療の注意点～

平成 29 年 6 月 15 日 木曜日

内容：新しい時代に入った IBD の内科治療

平成 29 年 7 月 20 日 木曜日

内容：処方箋に記載された臨床検査値の見方について

平成 29 年 9 月 21 日 木曜日

内容：気管支喘息の吸入療法及びその指導について

平成 29 年 10 月 19 日 木曜日

内容：うつ病の完全寛解を目指して～残遺症状に対する治療～

平成 29 年 11 月 16 日 木曜日

内容：マヨネーズは水で洗え

平成 29 年 12 月 21 日 木曜日

内容：炎症性腸疾患の最新の話

平成 30 年 1 月 30 日 火曜日

内容：法令改正のポイント～医薬品の小分け等に関して～

平成 30 年 2 月 15 日 木曜日

内容：眼科疾患と点眼薬の基礎知識

平成 30 年 3 月 15 日 木曜日

内容：2018 年 調剤報酬改定のポイントについて

## 2-3 OTC 医薬品の研究会開催

今年度開催実績

(薬剤師会研修として実施)

平成 30 年 3 月 8 日 木曜日 アットビジネスセンター池袋駅前別館 403 号室

内容：OTC 医薬品について

## 2-4 地域医療連携の調整・推進

### ・薬薬連携会議の設置

豊島区・板橋区・練馬区・北区の城北 4 区による各地区大学病院薬剤部との連携会議への参加。

参加者：理事

### ・都立大塚病院運営委員会

開催：年 2 回

参加者：会長及び理事

### ・日本大学板橋病院薬薬連携幹事会

開催：年 1 回

参加者：理事

## 2-5 関係法規の改正及び情報の伝達

### ・保険関係等の改定通知

適正な医療保険請求説明及び改定等講習会開催。改正及び通知があった場合、ホームページ上に通知内容を掲載及び内容によっては研修を行っている。

参加者：薬局経営者及び勤務薬剤師

〔事業の財源について〕

参加費の徴収により賄う。入会金及び会費も充当している。

## 3. 薬事衛生、公衆衛生及び環境衛生の改善発達に関する事業

### 3-1 区民への健康啓発活動

#### ・薬と健康の週間、健康展

##### 今年度開催実績

日時：平成 29 年 10 月 29 日 日曜日

場所：IKE・Biz としま産業振興プラザ(旧勤労福祉会館) 地下体育室

東京都豊島区西池袋 2-37-4

参加者：区民約 310 名

実施内容：

##### (1) 薬何でも相談

- ①家庭常備薬・治療薬等の正しい使用方法及び保管方法等についての指導
- ②子供への正しい薬の飲ませ方の指導
- ③薬の飲み合わせ、漢方薬、抗酸化ビタミン剤等の情報提供
- ④薬局の有効な利用法の情報提供
- ⑤ジェネリック医薬品等について情報提供

##### (2) 骨密度及び体脂肪等の各種測定体験コーナー

- ①骨密度の測定体験
- ②体脂肪の測定体験
- ③血管年齢の測定体験
- ④血圧の測定体験
- ⑤呼気一酸化炭素濃度の測定体験

##### (3) 健康相談

- ①生活習慣病等の予防に関する情報提供、食事相談
  - ②健康づくりに関する相談、正しい知識の普及啓発
  - ③メタボリックシンドローム予防に関する相談、食事相談
  - ④健康増進に向けた栄養指導
- (4) 介護にかかる情報提供及び相談
- ①寝たきり、療養中の方の日常生活に役立つ、紙おむつ等の介護用品の展示や健康器具パンフレット等の配布

・ 区民公開講座

第 1 回

日時：平成 29 年 9 月 3 日 日曜日 10：00～12：00

場所：生活産業プラザ 8F 多目的ホール

参加者：95 名

テーマ：「ロコモとメタボ？いきいきライフのための正しい予防法」

講師：女子栄養大学 生涯学習講師 東 千恵子 先生

第 2 回

日時：平成 29 年 10 月 29 日 日曜日 10:30～12:00

場所：IKE・Biz としま産業振興プラザ

参加者：75 名

テーマ：「健康長寿を目指して～バランス食でフレイル（虚弱）予防を～」

講師：二葉栄養専門学校 校長 小川 万紀子 先生

第 3 回

日時：平成 29 年 12 月 3 日 日曜日 10：00～12：00

場所：生活産業プラザ 8F 多目的ホール

参加者：85 名

テーマ：「セルフメディケーションとクスリ～手軽にできる健康管理～」

講師：豊島区薬剤師会 会長 遠藤 信一郎

第 4 回

日時：平成 30 年 1 月 28 日 日曜日 10:00～12:00

場所：生活産業プラザ 8F 多目的ホール

参加者：73 名

テーマ：「食事と運動のバランス～年齢によるからだの変化とともに考える～」

講師：女子栄養大学 生涯学習講師 東 千恵子 先生

### 3-2 ジェネリック医薬品普及事業

機会あることにジェネリック医薬品の啓発及び普及に努めている。

豊島区生活福祉課より、豊島区の生活保護受給者の後発医薬品使用率が 72.3%（平成 28 年 6 月）となり東京都 23 区中 2 番目に高い結果となったことが報告され、区内薬剤師の活動に対して謝意が表明された。

### 3-3 かかりつけ薬局推進事業

区民への啓発及び各種研修会講座等の企画・運営においてはかかりつけ薬局への啓発を行った。

### 3-4 医薬協議会（医師会）の開催

開催実績

日時：平成 29 年 7 月 27 日

内容：「抗微生物薬の適正使用について」

### 3-5 指定感染症対策事業（DOTS 等）

今年度実績

対象なし

### 3-6 新型インフルエンザ対策

抗インフルエンザ薬の維持・管理、必要量の確保を行った。

### 3-7 高度管理医療機器の指導及び相談

患者が、治療上必要な高度管理医療機器（血糖測定器等）について各製造機器メーカーからの情報を必要とする薬局（会員、会員外問わず）へ説明・資料等の配布を行う。また必要とする患者に対して操作方法等の説明を随時行い、アフターメンテナンス等についても製造者との仲介役を行った。

### 3-8 使用済み注射針回収事業

回収対象：薬局に使用済み注射針を持参する区民

回収：通年

廃棄：年 3 回 平成 29 年 4 月 21 日 (30 リットル段ボール) × 65 箱  
(特別容器) × 2 箱

平成 29 年 11 月 2 日 (30 リットル段ボール) × 29 箱

平成 30 年 2 月 9 日 (30 リットル段ボール) × 19 箱

### 3-9 個人情報保護法に基づく処方せん廃棄事業

回収対象：薬機法上の保存期間を経過した処方せん

回収：通年

廃棄：年 1 回、平成 30 年 2 月 26 日

〔事業の財源について〕

健康展、区民公開講座、使用済み注射針回収事業等これらの事業は、豊島区より委託・助成金を受けている。入会金及び会費も充当している。注射針破棄作業及び処方せん廃棄作業において専門業者による外部委託をしている。

## 4. 事故及び災害による支援に関する事業

### 4-1 防災用医薬品の管理及び医薬品情報の収集と提供

豊島区地域防災計画及び災害時の医療救護活動についての協定書に基づき地震等の災害時に医療・助産及び応急救護等を迅速かつ的確に対応するために、災害対策医薬品の管理整備を行った。

### 4-2 池袋あうる薬局での災害時供給医薬品の管理・運営

豊島区と締結した協定書に則り、災害時に池袋あうる薬局の医薬品すべてを区民に供給すること及び災害時避難場所等への医薬品供給体制の構築など専門家として医薬品の在庫量や品目の管理を行った。

### 4-3 防災拠点の医薬品等維持・管理

緊急医療救護所、医療救護所及び災害薬事センターに設置した災害用医薬品の維持管理を行った。

#### 4-4 薬物乱用防止活動

今年度実績

公益社団法人東京都薬剤師会よりの依頼を受けて、平成 29 年 12 月 19 日に都立豊島高校での薬物乱用防止教室へ講師を派遣した。

〔事業の財源について〕

池袋あうる薬局の医薬品在庫については事業収益、入会金及び会費、薬物防止活動については入会金及び会費を充当している。防災拠点にある災害用医薬品は区からの委託金を財源として行っている。

#### 5. 医薬品・情報管理センターの維持運営に関する事業

- ・個々の薬局では在庫することが困難な症例の少ない疾病に関する医薬品（オーファンドラッグ）在庫及び管理を行った。
- ・高度管理医療機器及び高額な医療機器（在宅におけるカフティポンプ等）を共同利用機器として在宅に必要な患者に貸与する体制を構築している。
- ・区内薬局及び勤務薬剤師に対して民間営利企業では取り組むことのない処方医薬品及び在宅医療機器管理・維持の研修の場として利用できるよう取り組んでいる。
- ・医薬品問屋との少額の取引のため医薬品情報伝達者（MR）の来訪がない薬局に対して必要な情報収集・伝達を広報及び必要とされる場合に研修会の開催、ホームページ上で行っている。
- ・医薬品・情報管理センターとして医薬品譲渡情報を基に区内処方傾向の把握を行い、その結果を基に地域の健康状態、罹患傾向の把握を行っている。把握した結果は豊島区医師会、歯科医師会と毎年開催している協議会及び医療・保健関係者が参加する研究会や勉強会で発表・報告され、その情報の共有を図っている。
- ・協議内容及び研究・勉強会等で共有した情報に基づき、区民に対して健康増進への意識を高める啓蒙・啓発活動を豊島区と共同事業（健康展・公開講座等）を行っている。
- ・在宅医療及び平時及び休日の診療において医師、歯科医師、薬剤師が地域の住民に良質な医療を提供（お薬手帳、かかりつけ薬局、ジェネリック医薬品等）する上でのネットワークを形成する基盤となっている。
- ・医薬品・情報管理センターは医師会、歯科医師会、薬剤師会の会員のみならず、どのような医療機関でも利用ができ、またその利用の案内はホームページを始め広く開かれており、特定の医療機関だけでなく、広く地域の不特定多数の者に受益を与えている。

〔事業の財源について〕

この事業は、入会金及び会費を充当している。

#### 6. 休日診療の維持運営に関する事業

池袋あうる薬局：土曜準夜、日曜・祝日、年末年始。処方せん応需

巣鴨地区：年末年始。当番薬局にて処方せん応需

長崎地区：日曜・祝日。豊島区长崎休日診療所へ薬剤師を派遣

〔事業の財源について〕

この事業については区委託金及び、入会金及び会費を充当している。開局場所として豊島区 池袋保健所1階にて開局しており豊島区との賃貸契約を締結している。

#### 7. 関係行政機関に対する協力事業に関する事業

- ・池袋駅周辺混乱防止対策協議会に出席
- ・生活安全協議会及びセーフコミュニティ推進協議会に出席
- ・豊島区国民健康保険運営協議会に出席
- ・豊島区介護保険事業計画推進会議に出席
- ・豊島区災害時緊急医療救護所立ち上げ訓練に参加
- ・豊島区国民保護協議会に出席
- ・豊島区防災会議に出席
- ・認知症施策推進会議に出席
- ・豊島区トリアージ訓練に参加
- ・豊島区病院・防災・救急部講演会に出席
- ・豊島区健康ウォークラリー実行委員会会議に出席
- ・豊島区災害医療図上訓練に参加

〔事業の財源について〕

入会金及び会費を充当している。

関係行政機関に対する協力に関する事業については、外部委託を行っていない。

#### 8. 在宅医療連携に係る事業

- ・豊島区在宅医療連携推進会議に出席

- ・豊島区在宅医療連携推進会議服薬支援部会会議に出席
- ・豊島区在宅医療連携推進会議 ICT 部会に出席
- ・豊島区在宅医療コーディネーター研修に参加
- ・としま医療介護連携会議に出席

〔事業の財源について〕

入会金及び会費を充当している。